

現場対策活動を強め 建設産業を大きく変える

東京土建の各支部では現場前で賃金単価引き上げ、就労実態を聞き取る宣伝行動（2月18日～3月8日）を実施しました。その中で杉並（2月20日）、小金井国分寺（2月22日）、西東京、清瀬久留米合同（2月28日）、練馬（3月8日）各支部の取り組みを本紙で紹介いたします。

杉並 賃金の実態を正確につかみ 公契約制定につなげる



退場する労働者にアンケートをとる杉並支部の行動参加者（ヘルメット着用）

杉並支部は、毎月現場訪問・宣伝行動を実施しています。2月20日、高井戸小中一貫校新築現場で行動を実施。この現場では、昨年4月から現場監督に粘り強く申し入れ、現場内での従事者へのアンケートと対話を中心とする行動を実現し、この日で10回目になります。

工程表によれば、躯体工事、内装工事が行なわれており、4時過ぎから従事者の退場が始まりました。ペットボトルのお茶やタオルと宣伝物の入った袋を渡しながらか、アンケートへの協力を求め、オリジナルの建退共制度表を使って説明もしました。「全く賃金

上がっていない。日給1万4500円」（はつり50代、経験18年）など賃金は横ばいという回答ばかり。1次業者の専属下請のような就労形態で自己負担が大きい従事者もいました。また、外国人労働者は月給で14〜15万円とのこと。最賃にも満たないと思われる賃金実態もあり、「仕事が

練馬 委員長が先頭で 組合加入も呼びかけ

練馬支部では建設ユニオン練馬支部と練馬建設協議会を組織し、練馬区に働きかけ、2月2回、現場宣伝を行なってきました。直近では、昨年11月に大泉東小学校改築現場など4カ所で元請企業に申し入れを行なった上で従事者への



対話する福岡さん

アンケートを実施したところ、現場所長から懇談を断られていたことが、区役所の紹介であることを説明し、実現に至りました。

3月8日に実施した宣伝行動は東京土建単独ということから、現場実態の把握より東京土建の加入案内を重視して行ないました。区内4カ所で実施し、環状7号線沿いマンション新築工事現場（元請・

清瀬久留米 西東京 好意的反応あり 冷雨の中共同で取組



降りしきる雨の中で宣伝する西東京支部と清瀬久留米支部の仲間

【西東京・書記・石島淳記】2月28日、西東京支部と清瀬久留米支部合同の現場宣伝行動を行いました。当日は、冷たい雨模様の中、実施が危ぶまれましたが、全体21人の参加でした。

現場は、西東京市の公共工事「市立中原小学校解体工事」で、現在、昭和40年代に新築された小学校が築50年を向かえ、建て替えの時期に入っています。今回入札時には25社が応札したものの、市内業者が1社も無く落札率も70%でした。現場従事者にきちんと賃金が支払われているのか、危惧されます。

小学校校庭に駐車可能なため、車で入退場する職人さんがほとんどなので、直接宣伝物を渡すことは困難でしたが、退場の際ほとんどの職人さんが車からあいさつを交わすなど、宣伝行動そのものは好意的に受け止められた取り組みとなりました。今後、支部独自の取り組みだけでなく、ブロックとしての宣伝も検討していく事を確認しました。

理解を広げ組織化を進める

労働者福祉向上や公契約へ

【本部賃金対策担当役員・中村修一記】第72回大会では、「請求・要求・交渉・獲得」適用」を掲げ、建設従事者の社会的評価確立と処遇改善、国民本位の建設政策を実現する産業民主化運動の促進を確認しました。東京五輪に伴う大開発や技能者不足、外国人技能者の門戸開放など、産業は激動しています。この変化を就労環境向上に結びつけることが出来るか、そ

の試金石が現場での組合の発言権獲得にあります。東京土建は首都圏の建設関連労組と共同し、不払い解決

この経験が区政を動かす、区みずから労務費調査の実施や、さらに公契約制定の議論につなげています。豊島支部では現場での認知度が高まり、区職員立会いのもと労働福祉推進となる建退共説明会開催は、全

国的にも優れた経験です。現場活動をすすめるには仲間が必要。加入していない仲間を迎えることはもちろん、事業所の組合員にも組合運動を理解してもらう必要があります。組合に縁遠かった調布支部の事業主が丸の内3-2現場について「東京土建

この経験が区政を動かす、区みずから労務費調査の実施や、さらに公契約制定の議論につなげています。豊島支部では現場での認知度が高まり、区職員立会いのもと労働福祉推進となる建退共説明会開催は、全

現場活動をすすめるには仲間が必要。加入していない仲間を迎えることはもちろん、事業所の組合員にも組合運動を理解してもらう必要があります。組合に縁遠かった調布支部の事業主が丸の内3-2現場について「東京土建

小金井国分寺支部の宣伝で配ったチラシ

清水の現場で毎月調査
数字に市も驚き

小金井国分寺支部は2月22日、武蔵小金井駅南口の「ブラウドタワー武蔵小金井クロス」建設現場（元請・清水建設）で宣伝とアンケートに取り組みました。